

## I. 審議事項

### 第1号議案 2020年度事業報告承認の件

#### 2020年度事業報告 (総括)

設立8期目理事3名の退任者、1名の補充で、少人数での運営となり、従来の各部から、4部門制として、部門長が各部長との連携を図り効率の良い運営ができた。

クラス運営では、歴史1科を除き、各科クラスアドバイザー2人体制とし、充実したクラス運営となった。

コロナ禍で人材発掘・育成のための研修会は出来なかったが、クラスアドバイザーから新たに理事候補を5名輩出することができた。

8期応募者数は、本科351名、特別短期講座342名と2年制講座の進級組37名を含めて合計730名でのスタートの予定が、前年度末に新型コロナウイルスの感染拡大により、4月の入学式を中止し、講座開講日(本科・特別短期講座・公開講座)を延期する異常事態となり、9月開講に決したために、多くのキャンセル(93名)出て、本科301名、特別短期講座300名2年制講座の進級組36名の合計637名でスタートしたが、11月に再びコロナ感染拡大し、午前中のみ講座として対応した。

1月には二度目の緊急事態宣言が発出され休校を余儀なくされ、この間の教室、講師の日程調整、受講料返金問題などコロナ対策に追われた1年であった。

広報部(IT情報収集)スタッフ、事務局・経理部スタッフの増員により相互の連携を密にしデータ管理の充実を図り事務の効率化を図った。

事務局では、職員の補充が進まず事務体制の構築はできなかったが、受講申し込み者のデータ入力を広報部(IT情報収集)で分担して作業した。

地域活動推進部では、大阪府認定・条例指定NPO法人認証取得に伴い、他団体との協働による地域貢献事業として2月実施予定だった子どもキッズモール事業を、コロナ感染拡大により、3月に延期したが、収束の目途が立たず中止した。

先の見えない新型コロナ禍のため、大阪府北摂各市・町と歩調を合わせた運営と同時にコロナ対策費用を予算化した。また、政府よりコロナ関連給付金(事業持続化給付金・家賃支援給付金)を受給して対応した。

#### ◇総括部門

募集処理の迅速化・効率化・一元化は情報管理部門と連携で業務処理に成果をあげた。

コロナ感染拡大により入学式・その他行事を廃止し、9月開講に延期しその間の受講生・教室キャンセルなど各関係部門との連携で円滑処理できた。

9月開講に決定し、キャンセルが続出し返金作業に追われた。一部返金額から寄付を頂いた。

#### ◇新規開発・講座企画運営部門

・年度制・公開講座等を新規企画し、従来の教務部本科・短期講座と公開講座運営を統一の予定であったが、コロナ禍で具体化できなかった。

- ・講座企画部は幅広くCA・卒業生をメンバーに参画してもらいONCC新規の講座を企画することが出来、新規学科が本科・特別短期・オンライン講座で計8学科実現した。
- ・教務部（本科・短期講座）教室運営の基本はクラスアドバイザーが中心、早期に対応できるように教務部員がフォローした。コロナ対策により受講生が一同に会する行事は全て中止とした。感染者拡大により1月18日～2月13日迄の間休校したため各科学習成果発表会開催に苦慮した。
- ・事業部（公開講座）文学系3講座、歴史系1講座を開催した。休校期間中の授業は振替を行い、現地探訪2回のみ中止となった。

10周年記念行事は延期とし次年度に持ち越し新に検討委員会を立ち上げるにことにした。

#### ◇募集・渉外・地域活動推進部門

後援申請各市・町での地域貢献活動を実施し、より知名度をあげ募集活動につなげるべく計画していたが、コロナ禍による活動自粛を余儀なくされた。

公共施設頼みの教室探しのため、代替授業教室確保に苦慮した。

#### ・募集委員会

8期開講講座がコロナ感染対策で9月開講にずれ込んでいる状況での募集活動には苦慮した。

#### ・渉外部

9月開講に延期されたことにより、各部門と連携を図り3蜜を避ける教室確保に注力を注いだ。又、認定NPO法人取得を機に法人運営の財政基盤強化のための寄付金募集活動がコロナ禍では活動できなかった。

#### ・地域活動推進部は、

認定NPO法人承認にともない、今迄に倍した地域との交流を深め社会貢献活動に寄与できる活動に取り組んでいくため「キッズモール」子ども起業家体験講座を実施予定であったが、コロナ禍で、次年度に延期することになった。

#### ◇広報・情報管理部門

9期募集応募者では年々ホームページからの応募が増加（340件）しており、また、応募者の入力関係もスムーズに処理でき一元管理することができたが、コロナ禍でIT研修が出来なかった。ホームページリニューアルの検討を進め来期より新たなホームページとしたい。

フェイスブックの公開を始めた。

#### ◇中期計画委員会

緊急・臨時コロナ対策会議に切替え、コロナ感染収束を目途に今後のコロナ禍の生涯学習の在り方について検討していくことにした。